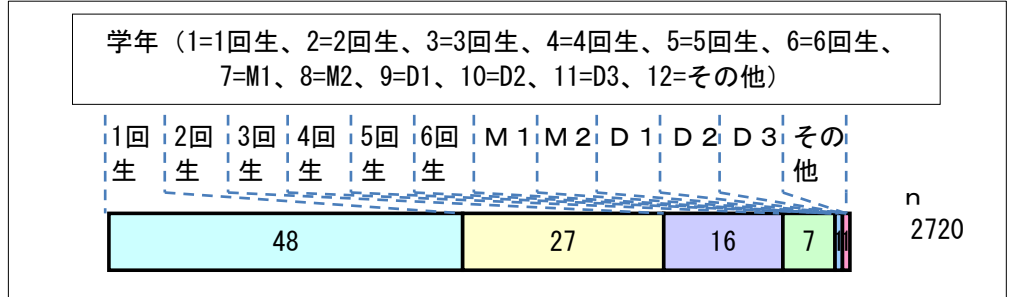
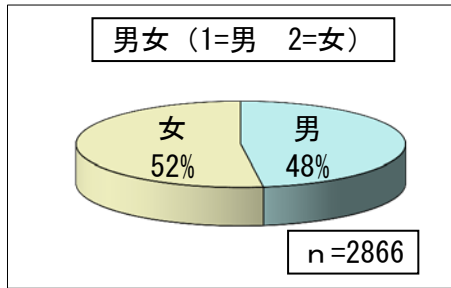


「男女の役割」意識調査結果

ダイバーシティ推進本部
女性未来育成センター

【実施期間】平成25年10月～11月

【対象】愛媛県内の専門学校生・短大生・大学生・大学院生

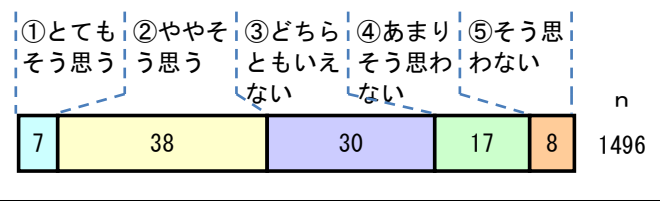
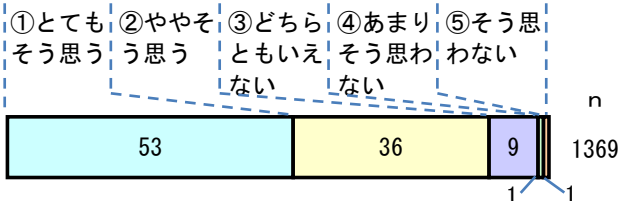


【男子学生】 (%)

【女子学生】 (%)

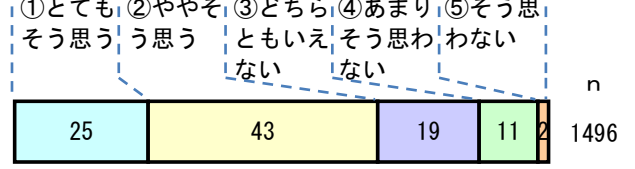
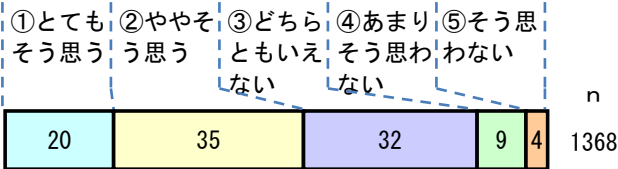
Q 1 (結婚したら) 家族を養い守るのは、自分の責任である

Q 5 (結婚したら) 家族を養い守るのは、男性の責任である



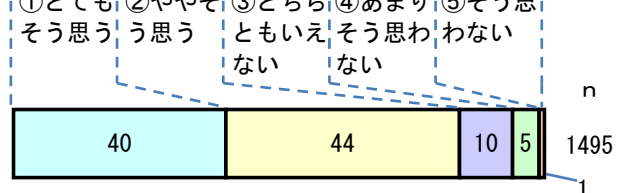
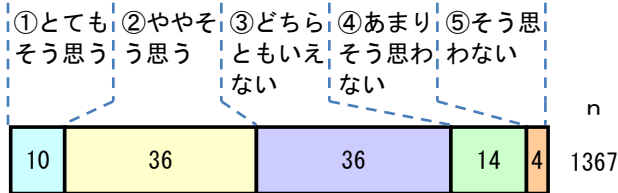
Q 2 子供に手がかかるうちは、妻に働いてほしくない

Q 6 子供に手がかかるうちは、働きたくない



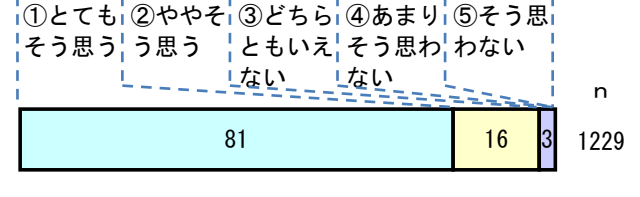
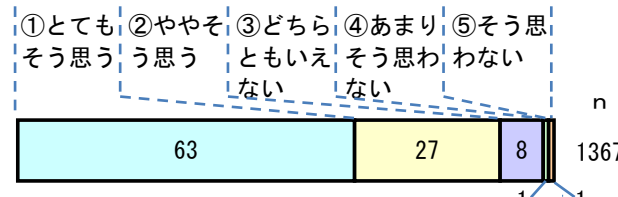
Q 3 (結婚したら) 妻にもできるだけ家計を担ってもらいたい

Q 7 (結婚したら) 自分もできるだけ稼ぎたい

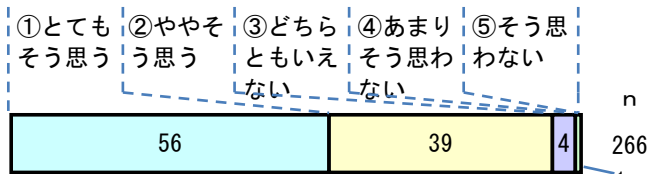


Q 4 (結婚したら) お互いの人格や能力を尊重し、必要に応じてお互いが家事や育児を交代し合える関係がよい

Q 8 (結婚したら) お互いの人格や能力を尊重し、必要に応じてお互いが家事や育児を交代し合える関係がよい



Q 9 (結婚したら配偶者には) 家事・育児に参加してもらいたい

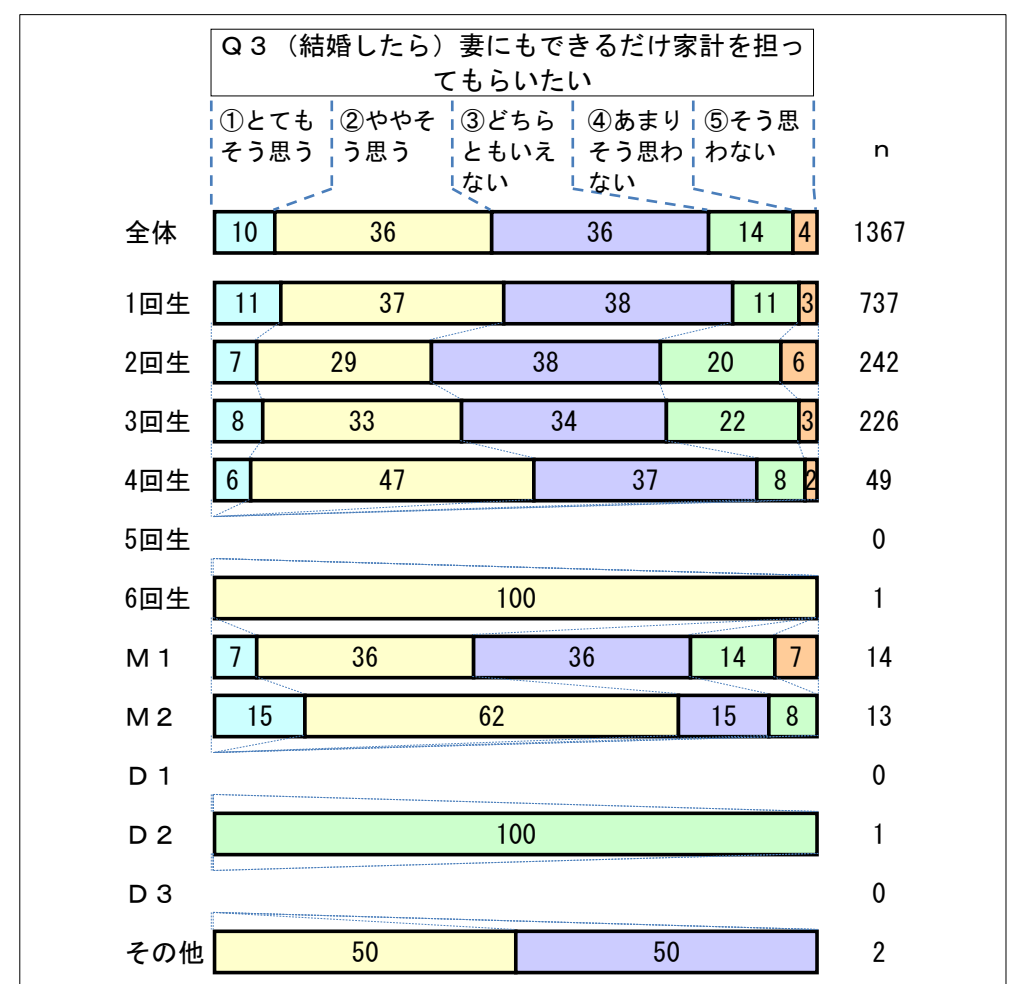
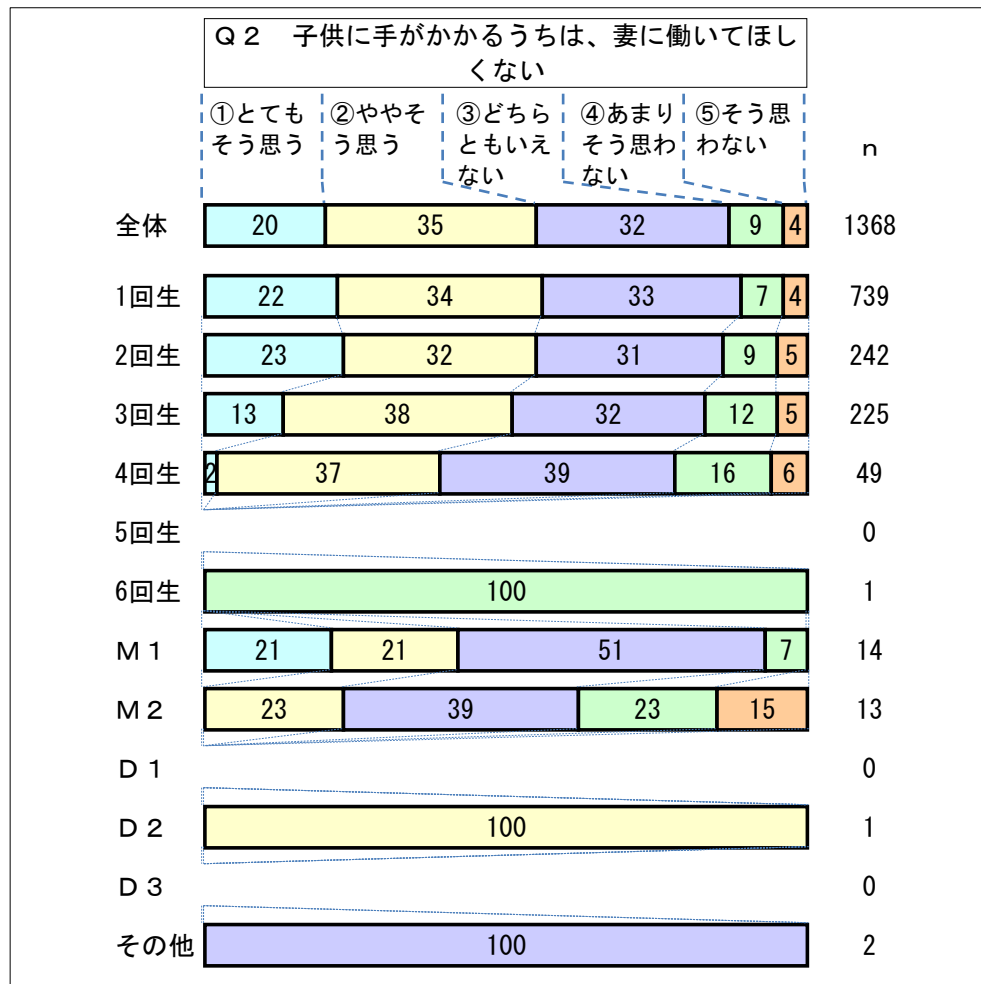
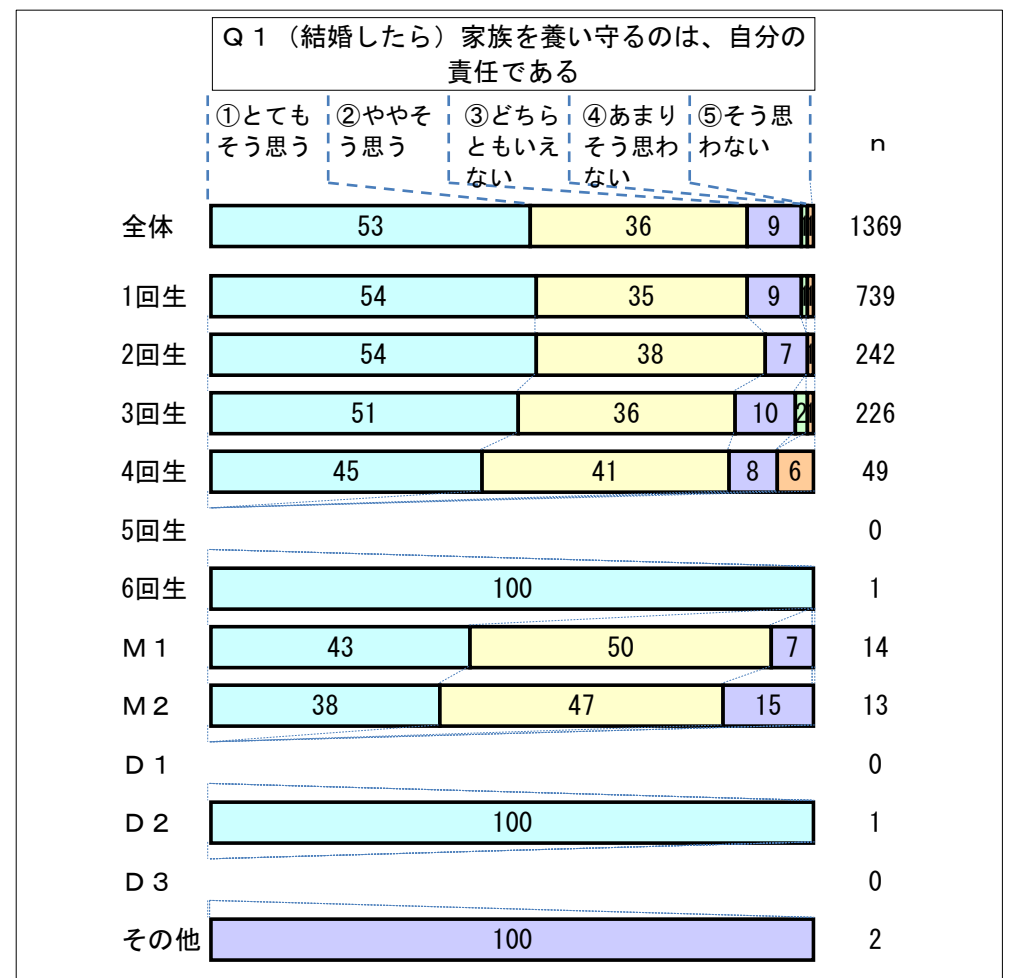
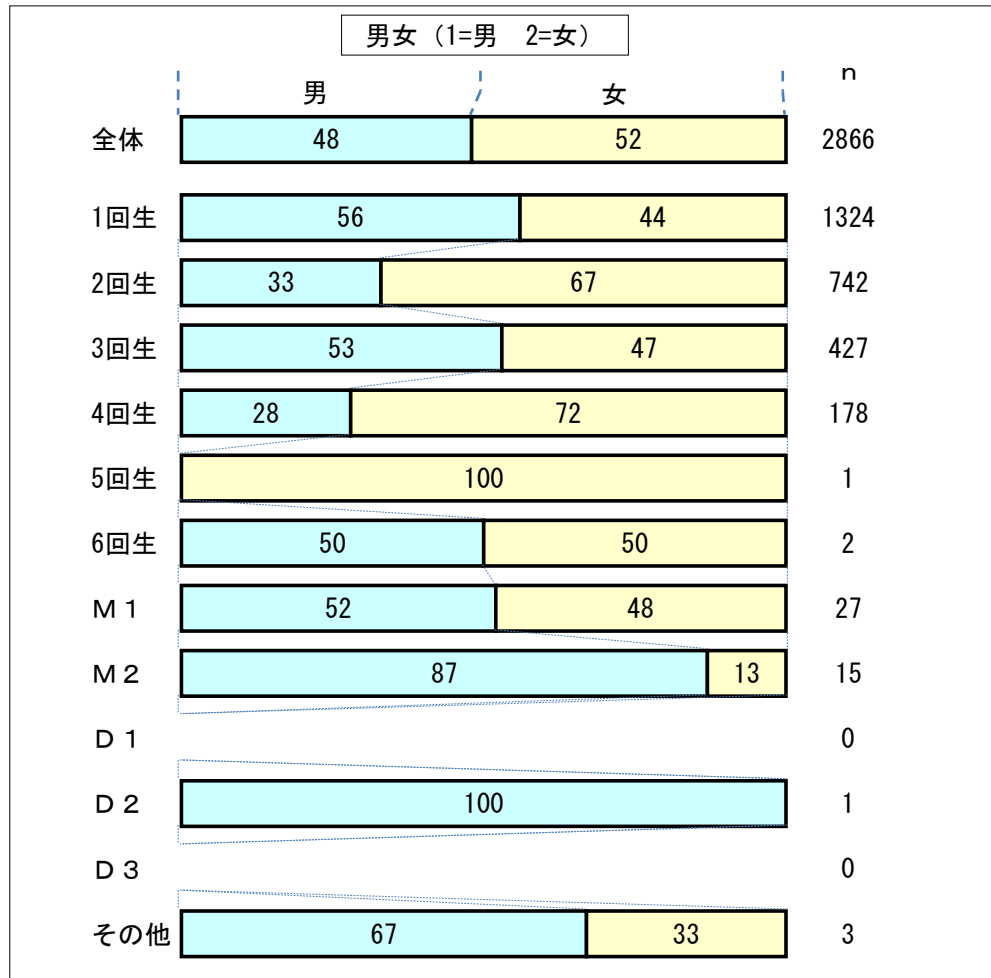


「男女の役割」意識調査結果【学年別】

ダイバーシティ推進本部
女性未来育成センター

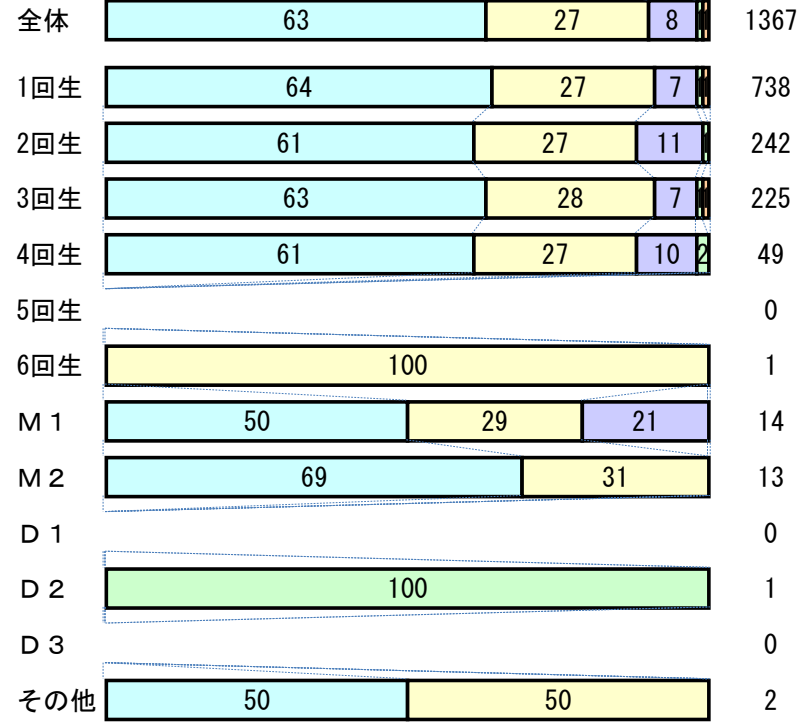
【実施期間】平成25年10月～11月

【対象】愛媛県内の専門学校生・短大生・大学生・大学院生



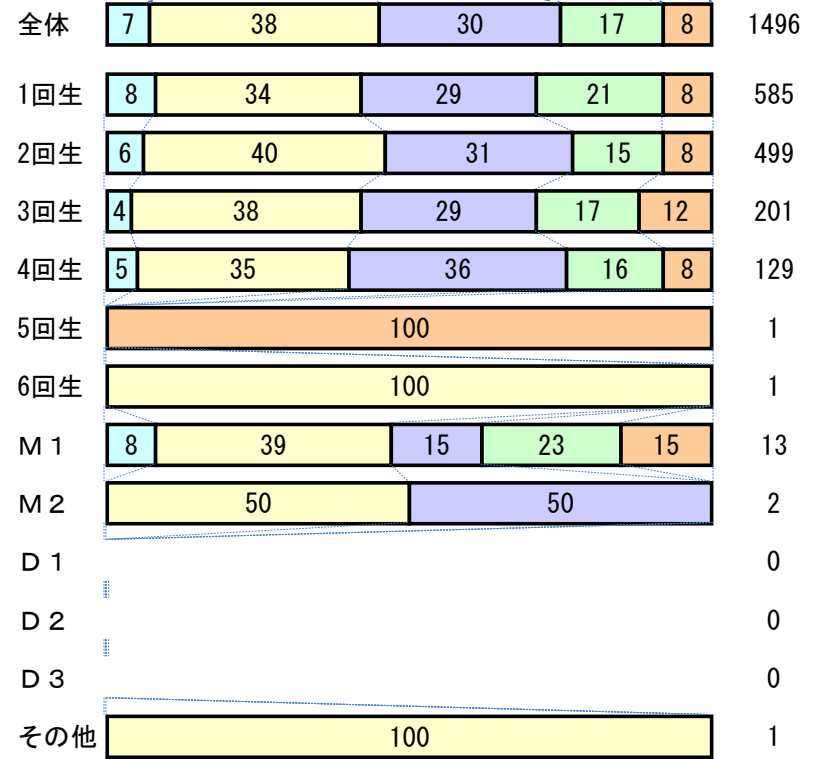
Q 4 (結婚したら) お互いの人格や能力を尊重し、必要に応じてお互いが家事や育児を交代し合える関係がよい

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



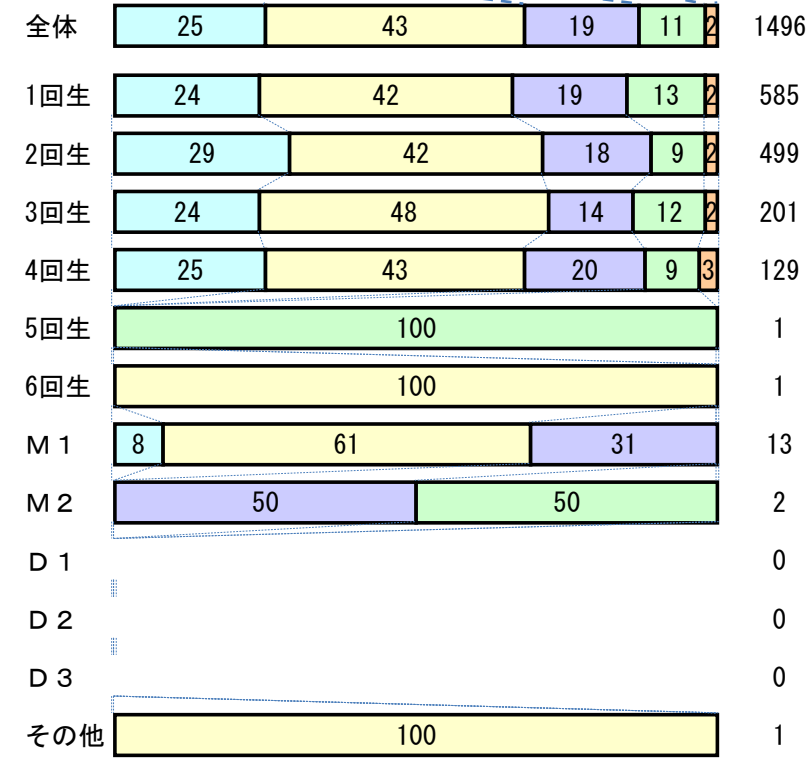
Q 5 (結婚したら) 家族を養い守るのは、男性の責任である

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



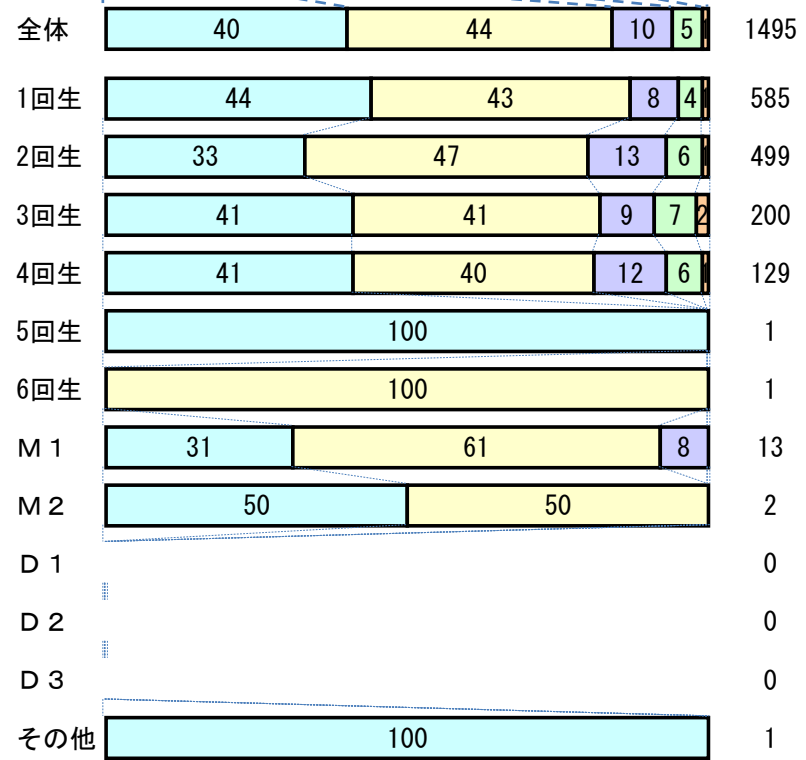
Q 6 子供に手がかかるうちは、働きたくない

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



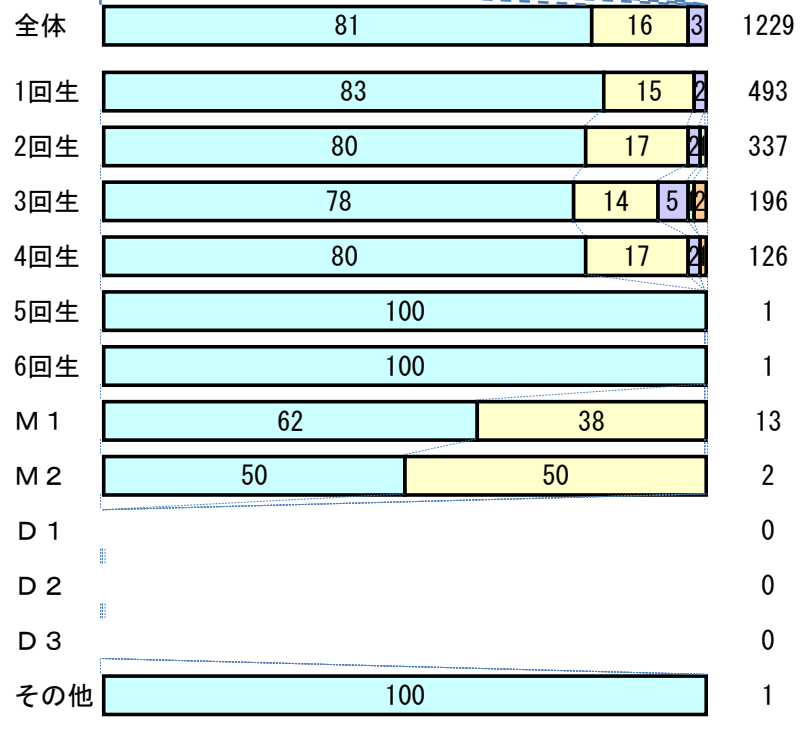
Q 7 (結婚したら) 自分もできるだけ稼ぎたい

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



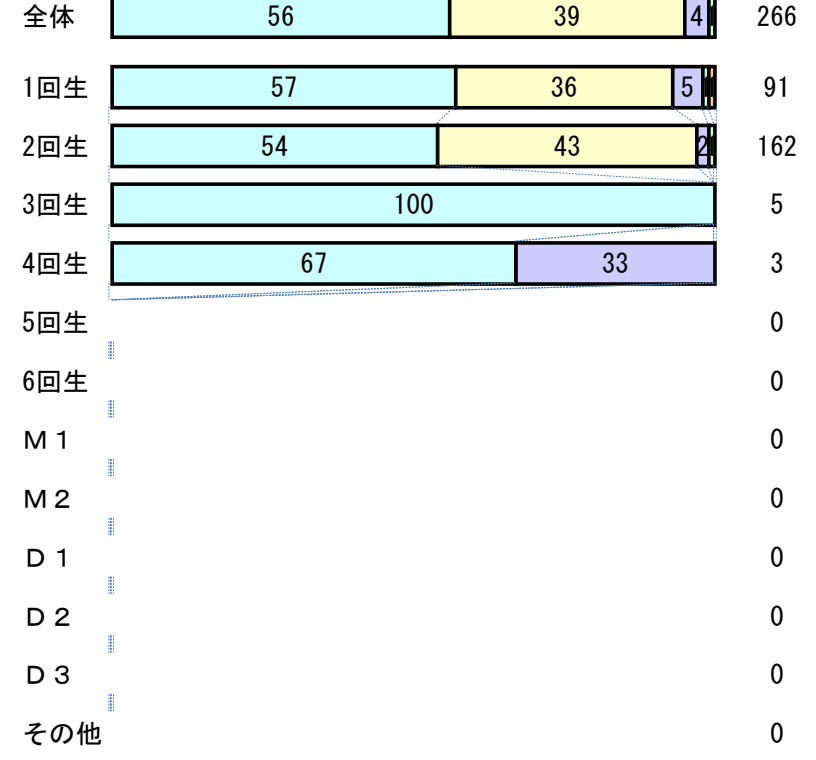
Q 8 (結婚したら) お互いの人格や能力を尊重し、必要に応じてお互いが家事や育児を交代し合える関係がよい

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



Q 9 (結婚したら配偶者には) 家事・育児に参加してもらいたい

①とてもそう思う ②ややそう思う ③どちらともいえない ④あまりそう思わない ⑤そう思わない



「男女の役割」意識調査 全国や松山市との比較

平成25年10月、女性未来育成センターは、松山市域の大学等の先生方のご協力を得て、学生を対象とした「男女の役割」意識調査を実施しました。先行して実施されていた内閣府男女共同参画局による調査、松山市男女共同参画推進財団による調査と同じ質問項目を用いました。ここでは、調査結果を2つの先行調査と比較して、掲載しています。また、平成25年12月7日に調査結果を公表した会場でも会場参加者に対して調査しました。その結果も掲載しています。この調査結果を、学生や一般の方々はどう感じたのかは、「女性未来育成センターかわら版第2号」にて特集しております。そちらもご覧ください。

★松山学生：松山市近郊の学生を対象とした「男女の役割」意識調査（平成25年10月）

対象・・・松山市近郊の大学生，短期大学生，専門学校生2866人

調査時期・・・平成25年10月

調査方法・・・授業にて配付回収（協力教員数33人）

※松山：「男性の市民意識調査報告書」（平成25年3月・財団法人松山市男女共同参画推進財団）より

対象・・・松山市在住の20代～60代の男性810人（住民基本台帳より無作為抽出法にて抽出）

調査時期・・・平成24年2月

調査方法・・・4000人に郵送により送付，回収数821件（回収率20.5%）

※全国：「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告書（平成24年4月・内閣府男女共同参画局）より

対象・・・全国に住む20代～60代の男女3000人（WEBモニター調査）

調査時期・・・平成23年11月（男性），平成24年1月（女性）

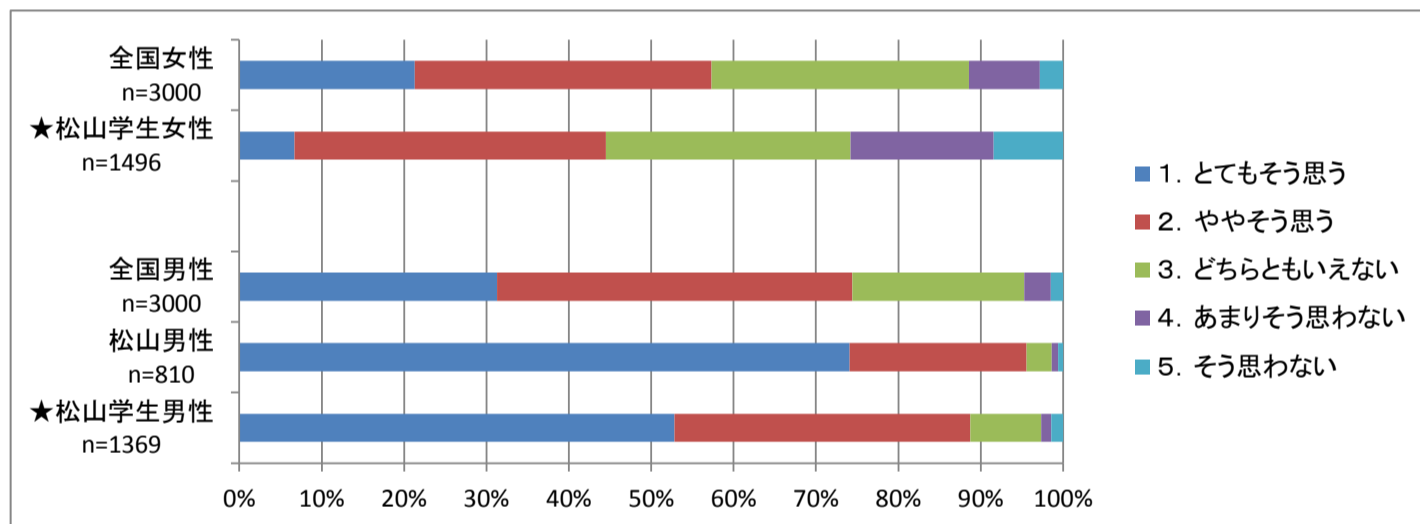
回答者の居住地・・・大都市30%，人口30万人以上20%，人口30万人未満30%，町村20%

○会場：えひめ男女共同参画フェスティバル2013の企画イベント「男だってワークライフバランス」の会場における調査（平成25年12月7日）

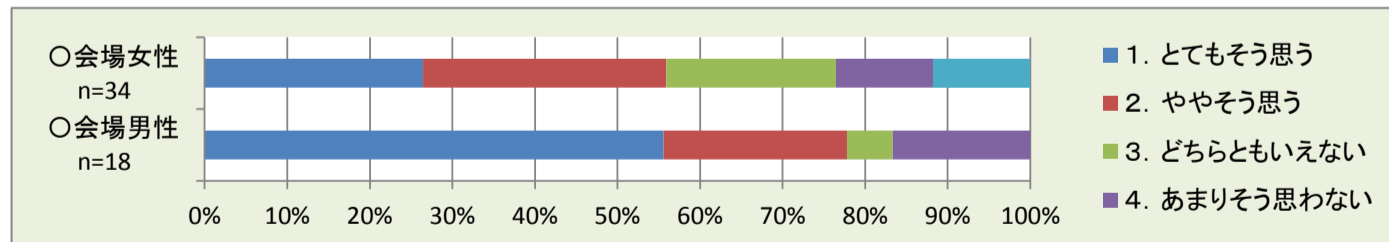
対象・・・イベント参加者（多世代の男女52名）

女性への質問 Q5（結婚したら）家族を養い守るのは、男性の責任である
男性への質問 Q1（結婚したら）家族を養い守るのは、男性の責任である

	★松山学生男性 n=1369	松山男性 n=810	全国男性 n=3000	★松山学生女性 n=1496	全国女性 n=3000
1. とてもそう思う	52.8%	74.1%	31.3%	6.7%	21.3%
2. ややそう思う	35.9%	21.5%	43.2%	37.8%	36.0%
3. どちらともいえない	8.6%	3.1%	20.9%	29.7%	31.3%
4. あまりそう思わない	1.2%	0.7%	3.2%	17.4%	8.6%
5. そう思わない	1.5%	0.6%	1.5%	8.4%	2.8%

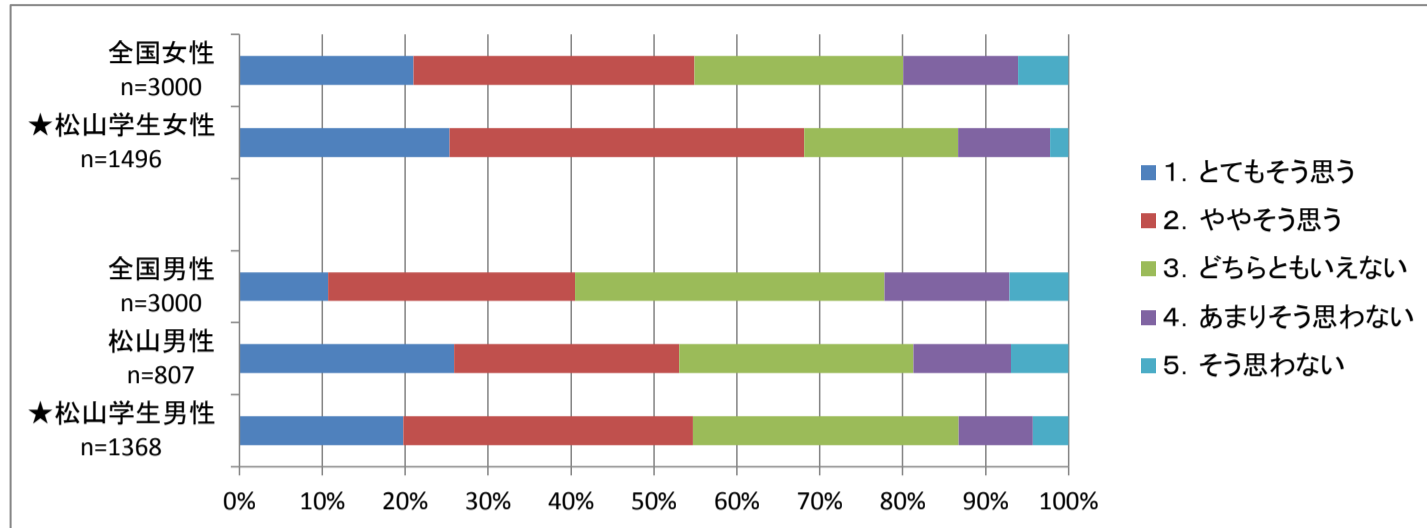


	○会場男性 n=18	○会場女性 n=34
1. とてもそう思う	55.6%	26.5%
2. ややそう思う	22.2%	29.4%
3. どちらともいえない	5.6%	20.6%
4. あまりそう思わない	16.7%	11.8%
5. そう思わない	0.0%	11.8%



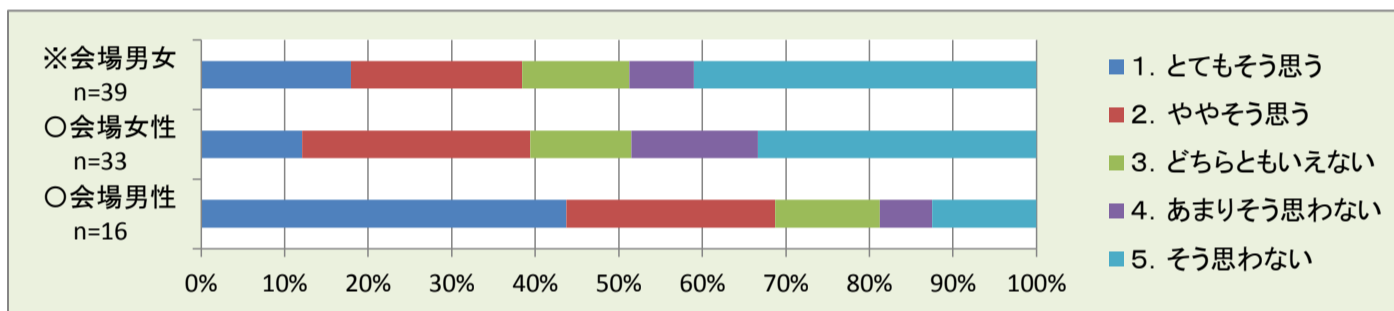
女性への質問 Q6 子供に手がかかるうちは働きたくない
 男性への質問 Q2 子供に手がかかるうちは、妻に働いてほしくない

	★松山学生男性 n=1368	松山男性 n=807	全国男性 n=3000	★松山学生女性 n=1496	全国女性 n=3000
1. とてもそう思う	19.7%	25.9%	10.7%	25.3%	21.0%
2. ややそう思う	34.9%	27.1%	29.8%	42.8%	33.9%
3. どちらともいえない	32.1%	28.3%	37.3%	18.6%	25.2%
4. あまりそう思わない	8.9%	11.8%	15.1%	11.1%	13.8%
5. そう思わない	4.3%	6.9%	7.1%	2.2%	6.1%



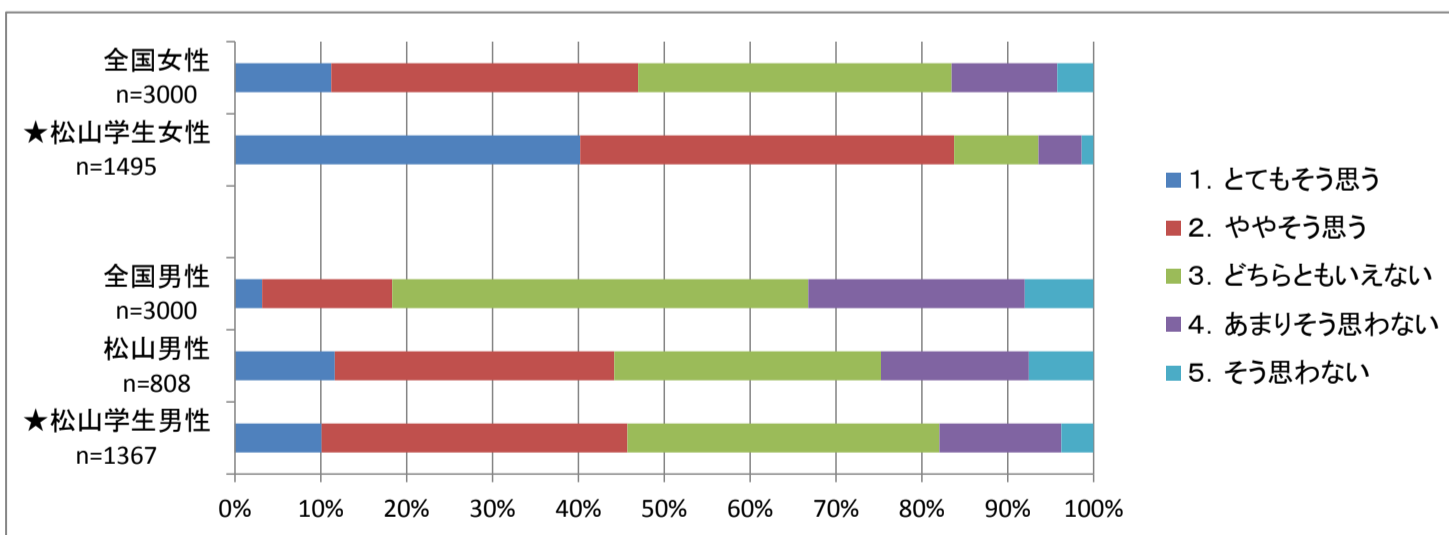
	○会場男性 n=16	○会場女性 n=33	※会場男女 n=39
1. とてもそう思う	43.8%	12.1%	18.0%
2. ややそう思う	25.0%	27.3%	20.5%
3. どちらともいえない	12.5%	12.1%	12.8%
4. あまりそう思わない	6.3%	15.2%	7.7%
5. そう思わない	12.5%	33.3%	41.0%

※会場男女は、孫がいる場合に、「孫に手がかかるうちは、その母親である嫁または娘に働いて欲しくない」という質問項目で、会場の男女にたずねた結果です。



女性への質問 Q7 (結婚したら)自分もできるだけ稼ぎたい
 男性への質問 Q3 (結婚したら)妻にもできるだけ家計を担ってほしい

	★松山学生男性 n=1367	松山男性 n=808	全国男性 n=3000	★松山学生女性 n=1495	全国女性 n=3000
1. とてもそう思う	10.1%	11.6%	3.2%	40.2%	11.2%
2. ややそう思う	35.6%	32.5%	15.1%	43.5%	35.7%
3. どちらともいえない	36.3%	31.1%	48.5%	9.8%	36.5%
4. あまりそう思わない	14.2%	17.2%	25.2%	5.0%	12.3%
5. そう思わない	3.7%	7.5%	8.0%	1.4%	4.2%



	○会場男性 n=16	○会場女性 n=31
1. とてもそう思う	25.0%	64.5%
2. ややそう思う	25.0%	32.3%
3. どちらともいえない	18.8%	0.0%
4. あまりそう思わない	12.5%	3.2%
5. そう思わない	18.8%	0.0%

